

オプロ、大田区で「カミレス」による学童保育のオンライン申請の提供を開始

学童保育（一時利用）の申請がスマホで完結

保護者の来庁不要・24 時間申請を可能にし、子育て世帯の負担を軽減

株式会社オプロ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：里見一典、以下：「オプロ」）は、オプロが提供する電子申請サービス「カミレス」が、東京都大田区に採用され、学童保育（一時利用）のオンライン申請が開始されたことをお知らせいたします。

これにより、大田区では、学童保育（一時利用）を利用する保護者がスマートフォンやパソコンから 24 時間いつでもどこでも申請・学童保育料の支払いが可能となり、手続きのための来庁や電話連絡が不要となります。



©大田区

大田区 □ カミレス

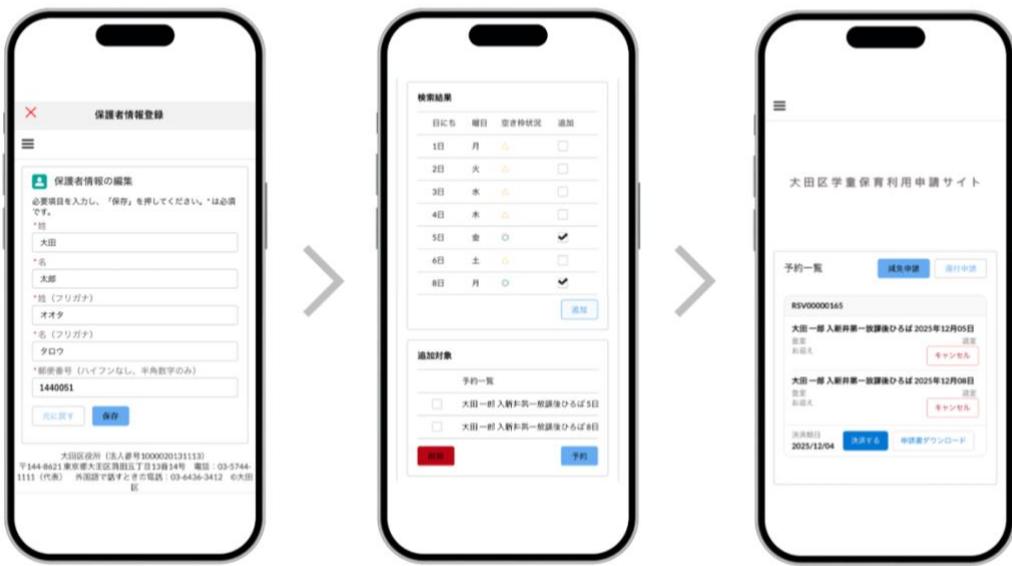
導入の背景：共働き世帯の増加とアナログ手続きの限界

大田区の学童保育（一時利用）では、これまで施設窓口での直接申請が必要でした。しかし、急用で児童を預けたい保護者にとって、限られた受付時間内に窓口へ出向くことは大きな負担となっていました。同時に、受け入れ側の施設や職員にとっても、電話対応や紙台帳による管理業務の煩雑さが課題となっています。

オンライン申請から予約完了までの主な流れ

今回、オプロの「カミレス」を導入することで、以下のフローが実現します。

1. **アカウント登録：** 保護者と児童の情報を事前に登録し、都度入力の負担を削減
2. **空き状況確認：** スマホからリアルタイムで各施設の空き状況を確認
3. **利用申請：** 必要事項を入力し、24 時間いつでも申請（利用日の 3 日前まで受付可能）
4. **決済：** 学童保育料のオンライン決済（クレジットカードまたは PayPay）



導入によるメリット

保護者の利便性向上

仕事や家事の合間に、場所を選ばず申請が可能です。スマートフォンやパソコンからいつでもどこでも手続きが完結します。

自治体・施設職員の「働き方改革」

予約の受付作業が自動化され、業務効率が向上します。職員が利用者と向き合う時間をより多く確保できるようになります。

ペーパーレス化の推進

書類の印刷・保管コストを削減し、環境負荷の低減にも寄与します。

詳細は、大田区ホームページをご覧ください。

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/kodomo/shien/jidoukan/gakudo_online.html

カミレスの概要

「カミレス」は、金融機関や行政機関での窓口・郵送手続きにおける申請・承認プロセスをDX化できる電子申請サービスです。Salesforce OEM ライセンスを標準搭載しており、追加購入なしで利用可能。既存の Salesforce 環境ともシームレスに連携できます。

- ・サービスサイト：<https://www.opro.net/service/kamiless/>

株式会社オプロ

オプロは「make IT simple」のミッションのもと、お客様の新たなビジネスや価値の創出を支援します。「Less is More」を開発指針とし、データオプティマイズソリューション・セールスマネジメントソリューションを通して最適なサービスを提供しております。そして、真のカスタマーサクセスを実現すべく、サービスを更に進化させてまいります。

- ・<https://corp.opro.net/>

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社オプロ（東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビルディング 9F）

お問い合わせ先：<https://corp.opro.net/contact/media.html>（広報チーム）